

エレベータリング PTH-EL-1

取扱説明書

本製品は車いすご使用者の状態に合わせて、上下方向への角度調節（エレベータリング）、ふくらはぎパット前後調節、フットサポート角度および高さを調節することができます。また開閉操作（スウィングアウト）は片手で簡単に行うことができます。

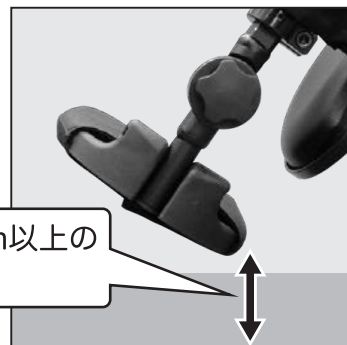
【本製品を装着可能な車いす機種】

- ラクレストPR-2000、介助ブレーキ付きPR-2000B
- ラクリオPR-1000、介助ブレーキ付きPR-1000B
- ロックアシスタII LA-3

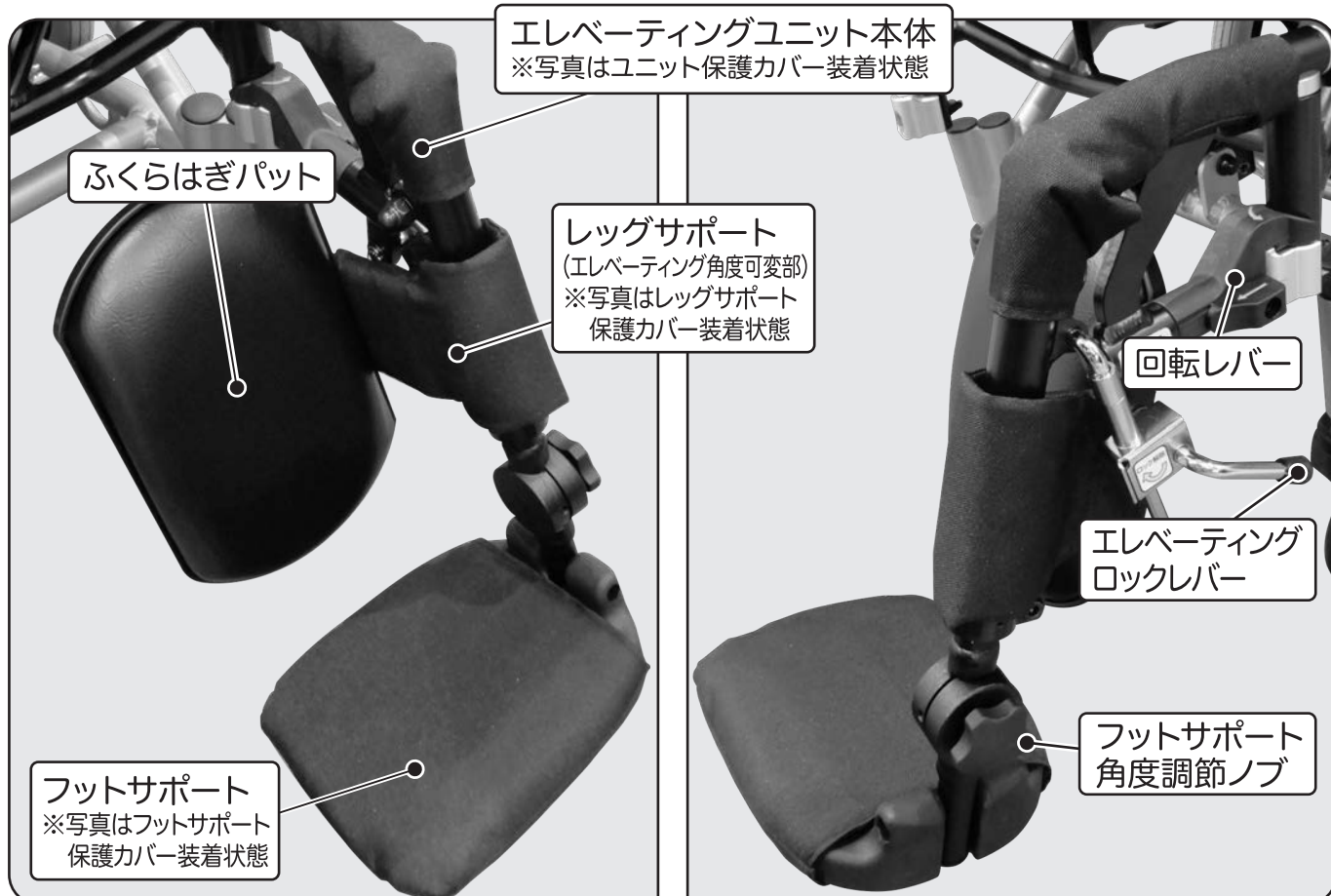
【耐荷重】

- 10kg（片側）

※ご使用時は地面から50mm以上の高さを確保してください。



1. 各部位の名称



2. 安全にお使いいただくために

ここに示した注意事項は、製品を正しくお使いいただき、ご使用者および他の人々への危害や損害を未然に防止するためのものです。また注意事項は、誤った取り扱いをすると生じることが想定される内容を危害や損害の大きさと危険の程度によって「警告」「注意」「禁止」「指示」に区分しています。いずれも安全に関する重要な内容ですので、ご使用前によくお読みになり、必ず守ってください。

⚠ 警告

誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が予想される内容を示しています。

⚠ 注意

誤った取り扱いをすると、人が傷を負ったり、物的損害が想定される内容を示します。物的損害とは、家屋・家財およびペットに関わる拡大損害を意味します。

🚫 禁止

製品使用上、禁止とする行為を示します。

⚠ 指示

製品使用上、必ず行っていたきたい行為を示します。

🚫 禁止

- フットサポート、ふくらはぎパッドの上には絶対に乗らないでください。
- 本体の切断・穴あけ・溶接等の改造に伴う加工を行わないでください。
- 部品の改造、組換えは強度低下につながり危険ですで行わないでください。

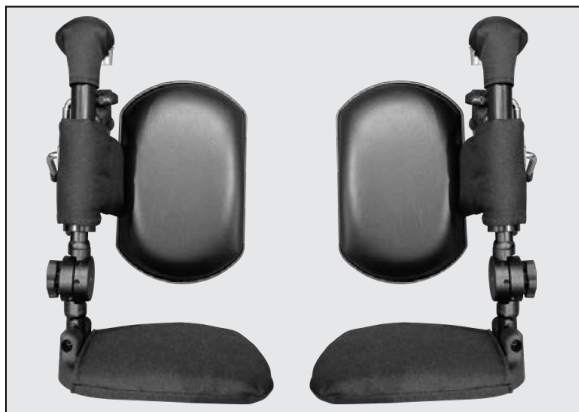
⚠ 指示

- 必ず保護カバーを装着して使用してください。
- ご使用前に必ず試乗し、正常な動作確認を行ってください。
- 各部の調節は、必ず車いす本体の駐車ブレーキをかけ、平坦な場所で行ってください。
- ご使用中に異常を感じたらすぐにご使用を中止してください。
- 作業は適切な工具を使用してください。ケガや整備不良、車いす・部品の破損原因となります。
- 部品交換は必ず指定部品を使用ください。指定外部品を使用時、正しく機能せず、事故等につながります。

3. 組み立て方法

(1) 開梱

① 本体 (左右1セット)



② 取扱説明書1冊



(2) 取り付け方法

車いす本体に標準装備されているフットサポートと交換します。 ※詳細は次ページ

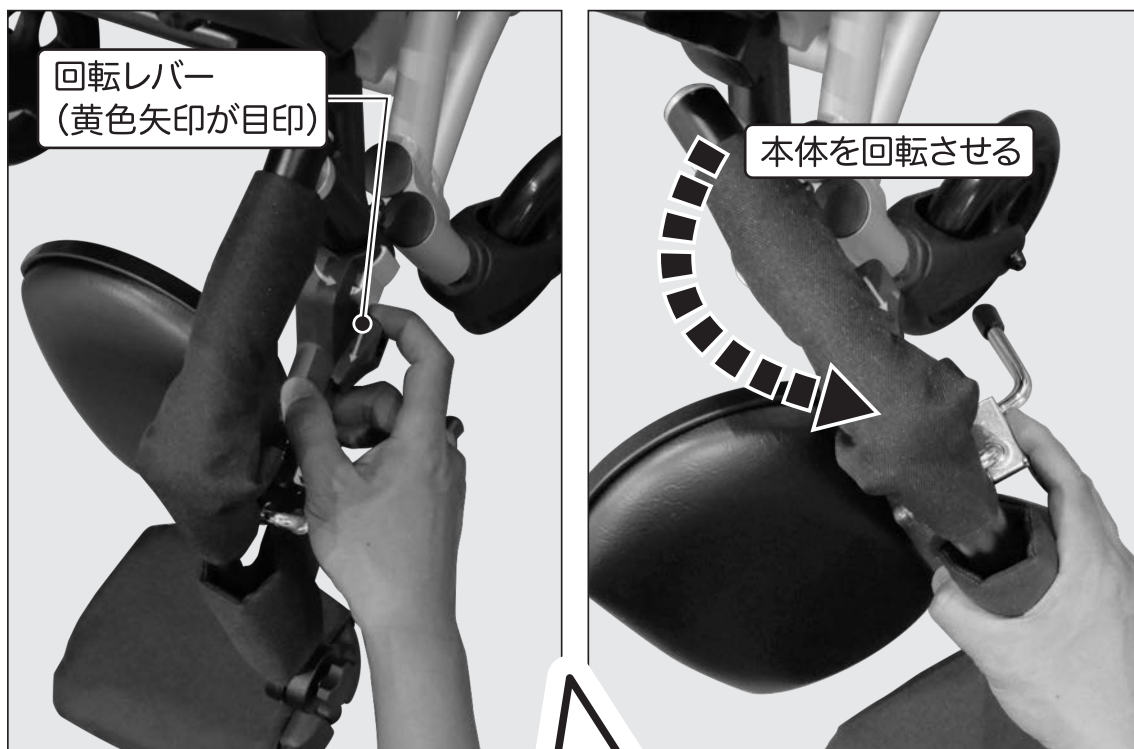
4. ご使用方法

①取り付け（取り外し）の方法

回転レバーを引き、本体を外側に回転させます。

取り外しはフット・レッグサポートを外側に回転させた状態で上方に引き上げます。

取り付けは逆の手順で、フット・レッグサポートを受けパイプにはめ込み、内側に回転させます。

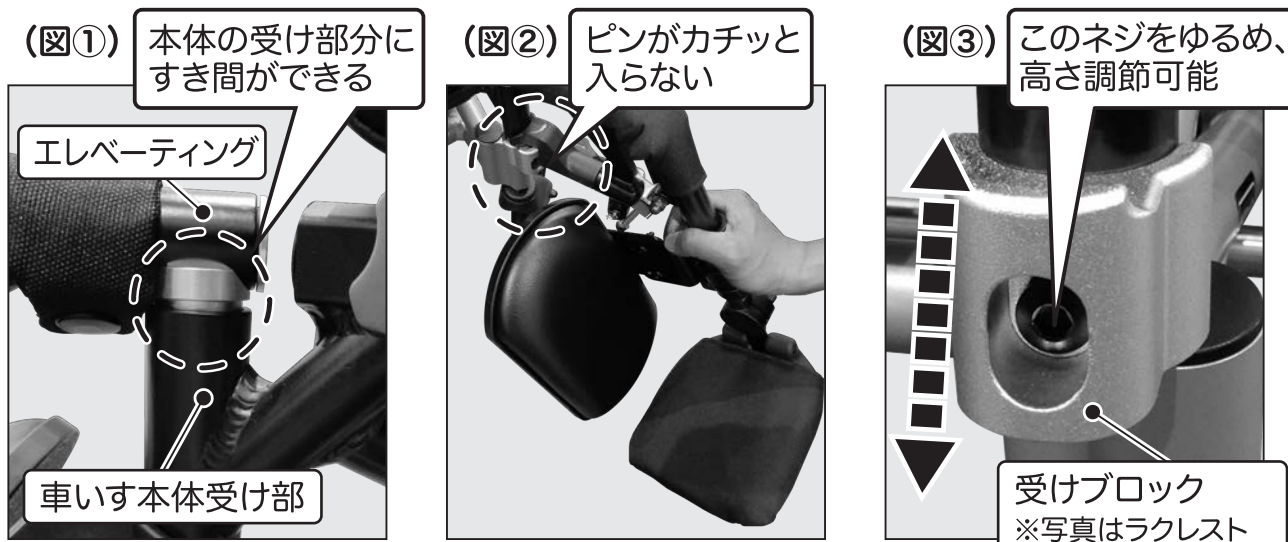


受けブロックの調節方法

取り付けの際に、車いす本体の受け部分にすき間ができたり（図①）、ピンが上手く入らず固定できない（図②）ことがあります。

この場合、受けブロックの位置で調節することができます（図③）。

詳しくはピジョンタヒラまでお問い合わせください。

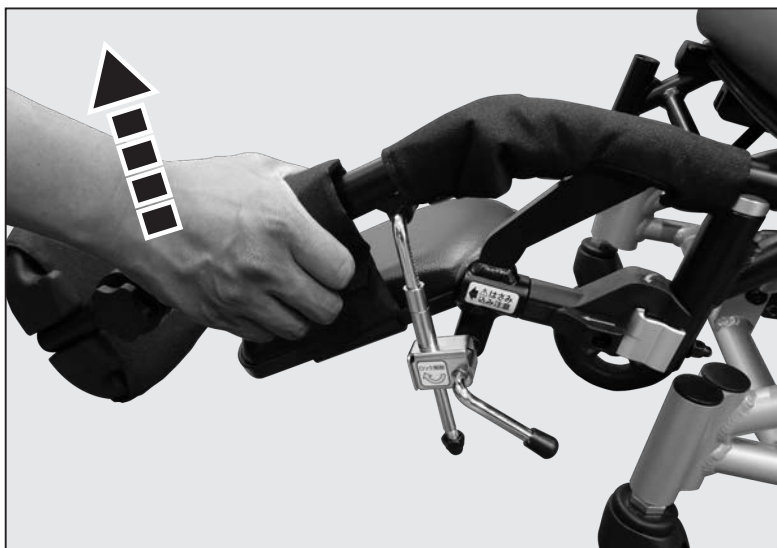


②エレベータリングの操作方法

【上げる場合】

レッグサポートを持ち、そのまま引き上げます。

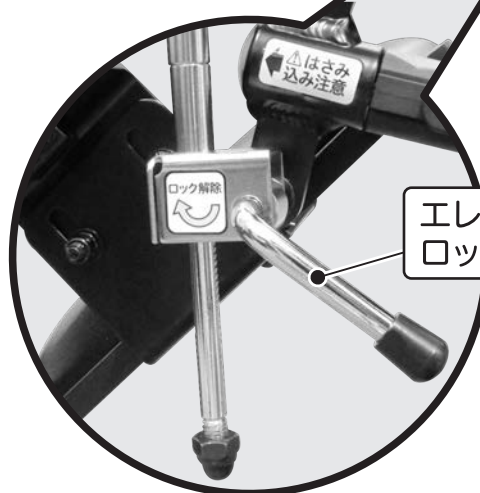
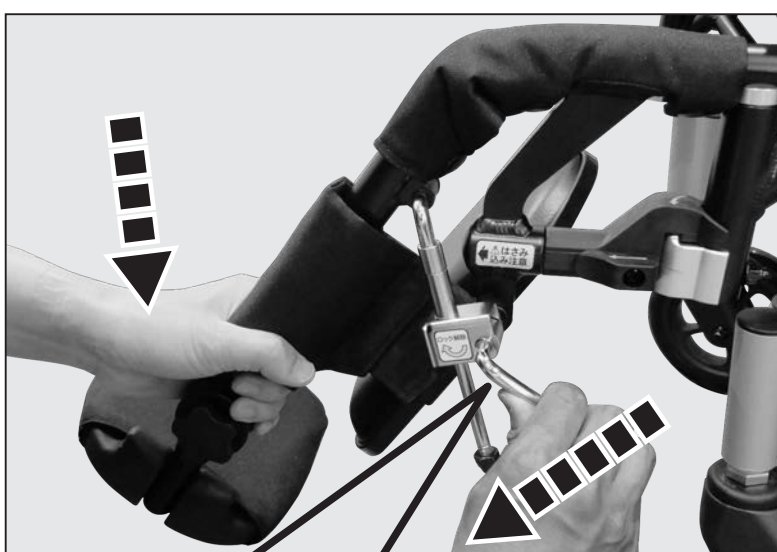
任意の位置になったらロックされていることを確認し、手を放してください。



【下げる場合】

レッグサポートを持ち、もう片方の手でエレベータリングロックレバーを手前に引きながら任意の位置まで下げ、ロックレバーから手を放してください。レッグサポートがロックされていることを確認し、手を放してください。

※特に使用者の足を乗せた状態での操作は足の重さがかかりますのでご注意ください。



エレベータリング
ロックレバーを手前に引く

⚠ 警告

エレベータリング本体とレッグサポート（エレベータリング角度可変部）の間で手・指などの挟み込みに注意してください。挟まれてケガをするおそれがあります。

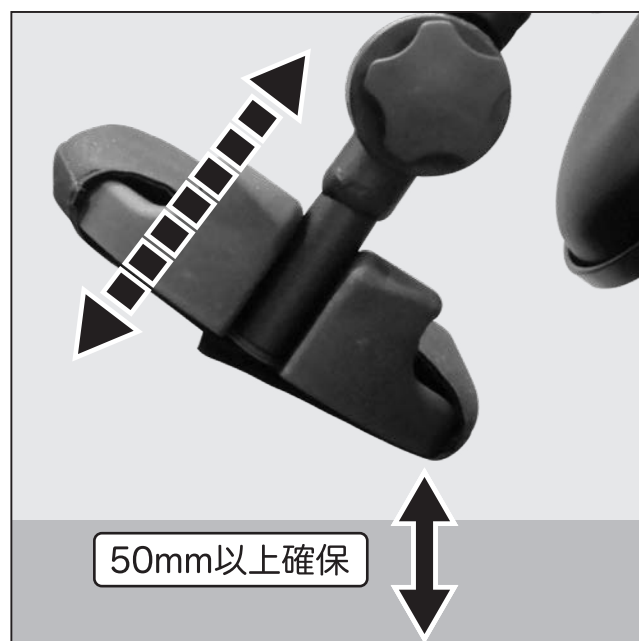
③フットサポートの高さ調節方法

使用する工具：5mm六角レンチ

フットサポート高さ調節ネジをゆるめます。



フットサポートを持ち任意の高さに調節し、
調節ネジを締め切り固定します。

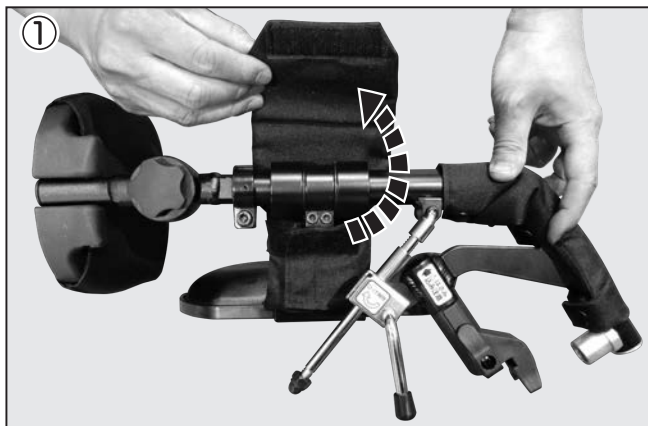


⚠ 警告

- ご使用の前にフットサポートが固定されていることを確認してください。固定が不十分な場合、フットサポートが動き、ケガをするおそれがあります。
- ご使用時は地面から50mm以上の高さを確保してください。

④ふくらはぎパット前後位置の調節方法

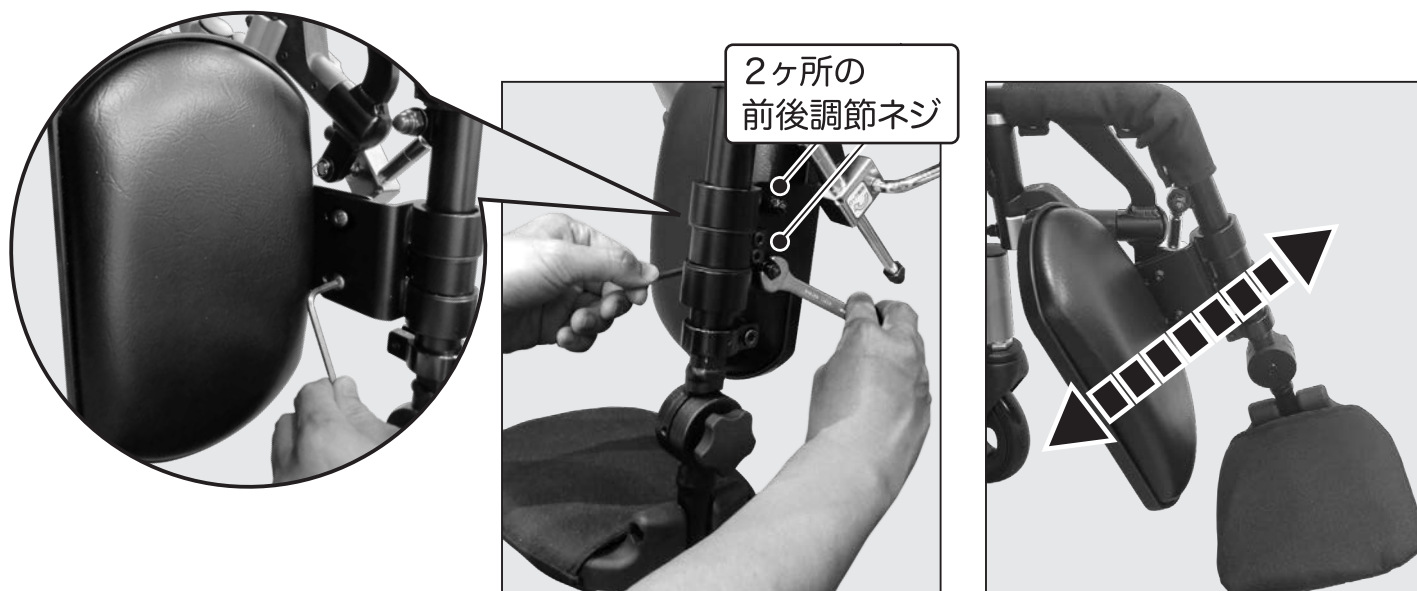
レッグサポート裏側の面ファスナーを①②の手順ではがし、レッグサポート保護カバーを取り外します。



ふくらはぎパット2ヶ所の前後調節ネジをゆるめ、ふくらはぎパットを任意の前後位置に調節し、調節ネジを締め切り固定します。(丸穴を付け替えることで調節範囲を変更できます。)

最後に取り外しと逆の手順でレッグサポート保護カバーを取り付けます。

使用する工具：4mm六角レンチ、10mmスパナ



⚠ 警告

ご使用前にふくらはぎパットが固定されていることを確認してください。固定が不十分な場合、ふくらはぎパットが動き、ケガをするおそれがあります。

⑤フットサポートの角度調節方法

フットサポート角度調節ノブをゆるめます。

フットサポートを任意の角度に調節し、調節ノブを締め切り固定します

⚠ 警告

ご使用前にフットサポートが固定されていることを確認してください。固定が不十分な場合、フットプレートが動き、ケガをするおそれがあります。

角度調節ノブ



5. お手入れの方法

①本体のお手入れ

- 本体の汚れは水または、ぬるま湯で薄めた中性洗剤をタオルかスポンジに含ませ、固く絞って拭いてください。拭き取った後は乾いた布で水分を取り除いてください。
- 水などがかった場合は、乾いた布で水分を取り除いてください。
- 注油しないでください。

②保護カバーのお手入れ

- 保護カバーは洗濯をしないでください。
- 保護カバーの汚れは中性洗剤を含ませたタオルかスポンジで拭き取ってください。

⚠ 注意

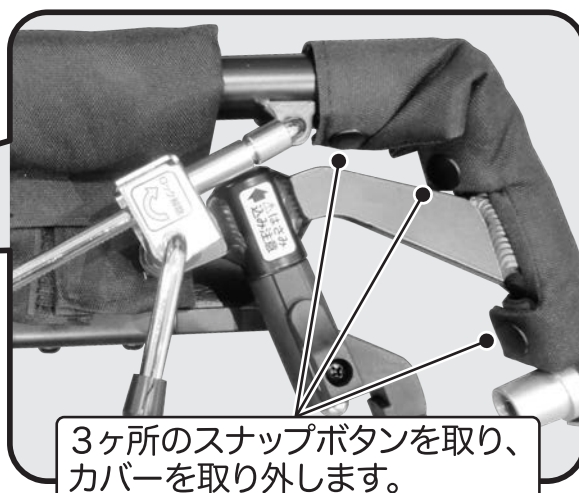
樹脂部を消毒用アルコール、有機溶剤、塩素系洗剤などで拭きますと、変色、劣化の恐れがありますので、おやめください。

③保護カバーの取り外し方法

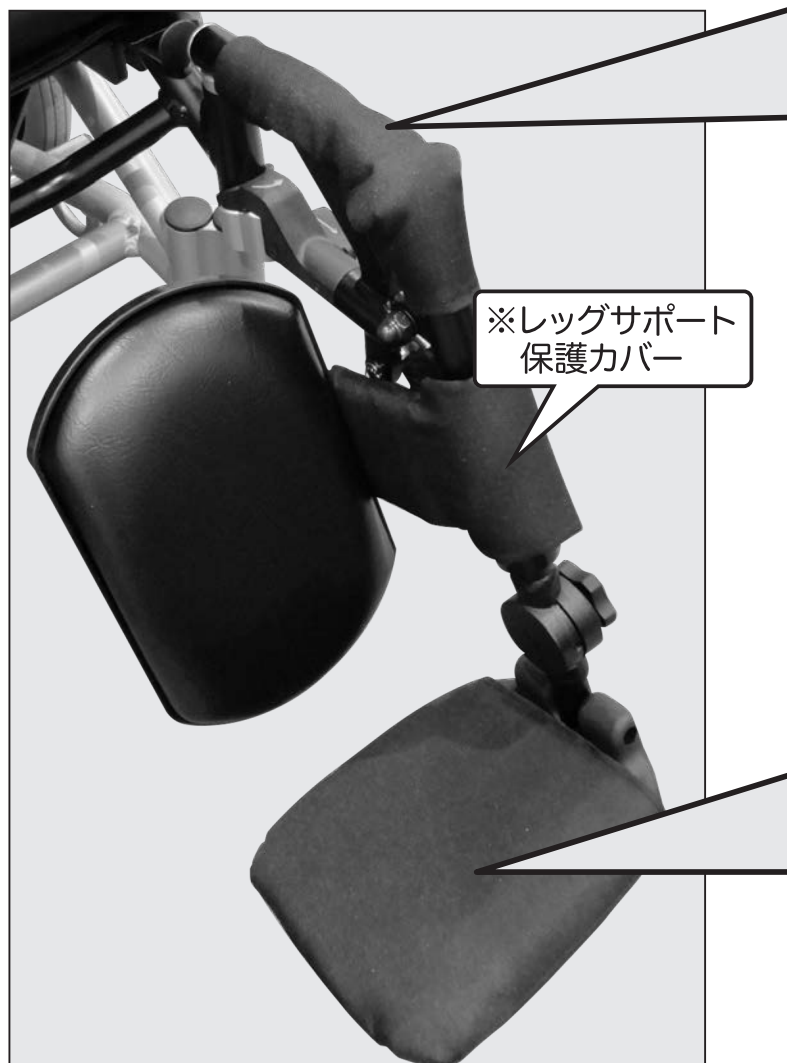
※取り付けは逆の手順で行います。

※レッグサポート保護カバーの取り外し方法は
6ページ参照

ユニット保護カバー



フットサポート保護カバー



ピジョンタヒラ株式会社

〒103-0005 東京都中央区日本橋久松町4-4 ピジョンビル
ピジョンタヒラ(代表)

TEL **03-3661-4371**

ピジョンタヒラホームページは
<http://www.pigeontahira.co.jp>

ピジョン株式会社

〒103-8480 東京都中央区日本橋久松町4-4
ピジョンお客様相談室

TEL **0120-741-887**

受付時間 9時～17時(土・日・祝日を除く)

ピジョンホームページは
<https://pigeon.info/>